

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分 類	臨床医学 V	対象学年	5 年次 必修	時間割コード	a71643002-02
授 業 科 目 名	神経内科学 (内科学 1) 臨床実習 (Neurology BSL)				
主 任 教 員	飯島克則 (教授、消化器内科学・神経内科学講座) 6573 オフィスアワー 08:30-18:00				
担 当 教 員	飯島克則 (教授、消化器内科学・神経内科学講座) 6573 オフィスアワー 08:30-18:00 菅原正伯 (講師、附属病院 神経内科) 6101 オフィスアワー 08:30-18:00 鎌田幸子 (助教、消化器内科学・神経内科学講座) 6104 オフィスアワー 08:30-18:00				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	<p>1. 一般目標 (GIO) 神経内科疾患の診療に関する基本的な知識と技能を修得するために、指導医を中心とした医療チームの一員として能動的に実習に取り組む。臨床実習の中で自ら情報を収集し、患者さんのニーズ・問題点の抽出、整理、解釈を行い (臨床的推論) 解決法を立案する (診断、治療) ための基本的訓練を行う (problem based learning; PBL)。神経内科疾患の診察、検査、治療の実際を体験し、ポートフォリオを作成する。ロールプレイ学習と組み合わせることによって疾患を深く理解し、受け持ち患者さんの特異性を抽出しやすくする。</p> <p>2. 到達目標 (SBOs) 1. ロールプレイ学習で患者役と医師役を演じることによって、テキスト上の知識を実体化し、神経疾患と神経疾患患者についての理解を深める。 2. 診療チームの日常診療に参加し、神経内科の診察、検査、治療の実際を体験し、ポートフォリオを作成する。 3. ロールプレイ学習で得た技能を実際の患者診療に適用できる。</p>				
教科書・参考書	<p>3 年次神経内科講義プリント、OSCE クリニカルクラークシップガイド、神経疾患診察法プリント (臨床実習前診察実習時に配布) を常に携行すること。 必要に応じて、診断・治療ガイドラインを参照、活用すること。</p> <p>後藤、天野著：臨床のための神経機能解剖学 中外医学社 水野美邦編集：神経内科ハンドブック 医学書院 鈴木則宏、荒木信夫編集：講義録神経内科 MEDICAL VIEW Louis, Mayer, Rowland: Merritt's Neurology 13th Ed. Wolters Kluwer Kandel, Schwartz, Jessell, Siegelbaum, Hudspeth: カンデル神経科学 5th Ed. メディカル・サイエンス・インターナショナル</p>				
成績評価の方法	<p>金曜のロールプレイ発表後に、1. クリクラ自己評価、2. ロールプレイシナリオ・神経所見・鑑別シート・チェックリスト、3. ポートフォリオ、4. 臨床実習評価シートが入った封筒、5. 神経診察法 CD-R・DVD を医局秘書に提出、返却する。ポートフォリオを返却するので、翌週木曜以降に医局秘書まで取りに来てください (代表者でもかまいません)。 水曜のミニプレゼンテーション、観察記録 (カルテ記載)、ロールプレイのレポート、ロールプレイの OSCE、課題、ポートフォリオで総合評価する。</p>				
その他・ メッセージ等	<p>* 実習開始が火曜日からになるときには、オリエンテーションを省略する。前の週の金曜日 昼休みに第一内科医局に実習資料を取りに来てください。 クリクラ概要書をよく読んで、WebClass で予習をして、実習に臨むこと。神経診察手技を動画教材で復習しておくこと。 実習開始前に医師国家試験出題基準に目を通すこと。</p> <p>神経内科講義プリント、OSCE クリニカルクラークシップガイド、神経疾患診察法プリントを常に携行すること。</p> <p>毎日診療録を記載し、病棟医と discussion をして、出席簿にサインをもらうこと。診療録のフィードバックを確認して追記・訂正を行って承認を得ること。 講演会、研究会があるときは、告知するので、積極的に参加すること。</p> <p>キーワード：診療参加型実習、ロールプレイ、ポートフォリオ、Problem Based Learning; PBL、Problem-Oriented Medical Record; POMR、自己評価</p>				

神経内科学（内科学1）臨床実習

授 業 展 開	授 業 内 容
第1回 月曜日 [ 8:30-19:00 ] 副題 神経内科クリニカルクラークシップ 担当 菅原・鎌田	08:30-09:10 *オリエンテーション、神経内科外来5番(菅原) 09:20-10:00 受け持ち患者ふりわけ、1-8病棟(鎌田) 10:00-17:00 担当患者回診、病棟実習 18:00-19:00 病棟カンファレンス、1-8病棟カンファ室
第2回 火曜日 [ 8:30-18:00 ] 副題 神経内科クリニカルクラークシップ 担当 菅原・鎌田	08:30-13:00 担当患者回診、病棟実習 13:00-15:00 ミニレクチャー、1-8病棟カンファ室(菅原) 15:00-18:00 ミニプレゼンテーションの準備
第3回 水曜日 [ 8:30-18:00 ] 副題 神経内科クリニカルクラークシップ 担当 菅原・鎌田	08:30-09:00 担当患者回診 09:00-10:30 神経回診(ミニプレゼンテーション)、1-8病棟 10:30-11:30 症例カンファレンス、1-8病棟(菅原) 13:00-18:00 担当患者回診、病棟実習、ロールプレイシナリオ作成
第4回 木曜日 [ 8:30-18:00 ] 副題 神経内科クリニカルクラークシップ 担当 菅原・鎌田	08:30-12:00 担当患者回診、病棟実習 09:00-12:00 ミニレクチャー、1-8病棟カンファ室(華園) 13:00-18:00 病棟実習、ロールプレイブラッシュアップ
第5回 金曜日 [ 8:30-18:00 ] 副題 神経内科クリニカルクラークシップ 担当 菅原・鎌田	08:30-13:00 ロールプレイ発表、1-8病棟 研修室(菅原) 14:20-17:10 CC 統合カンファレンス(多目的室) 14:00-18:00 担当患者回診、病棟実習